

経営比較分析表（令和5年度決算）

長崎県長崎市 長崎市茂里町駐車場

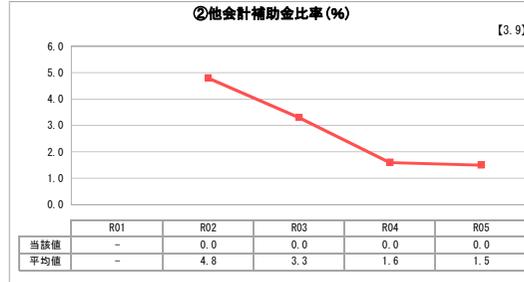
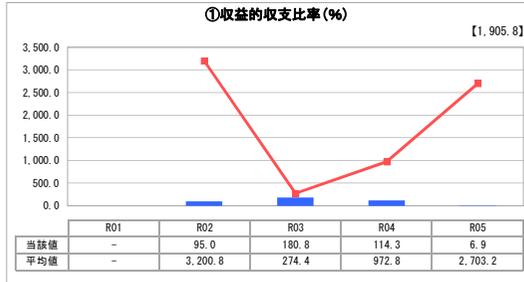
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場 届出駐車場 附置義務駐車場	広場式	3	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	2,770
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
135	250	利用料金制

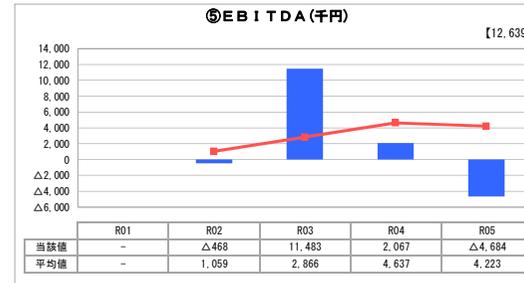
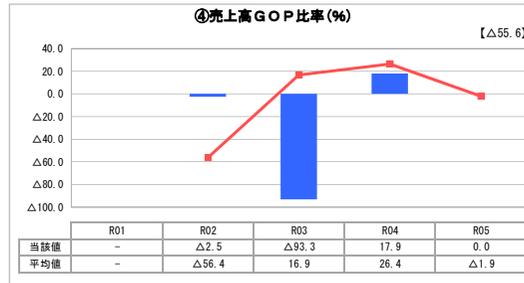
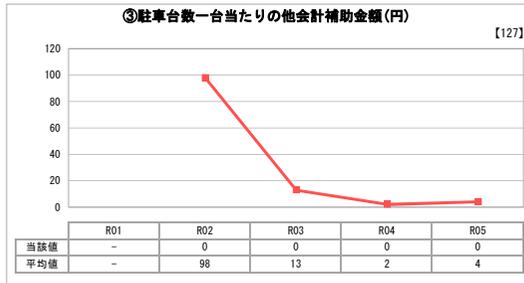
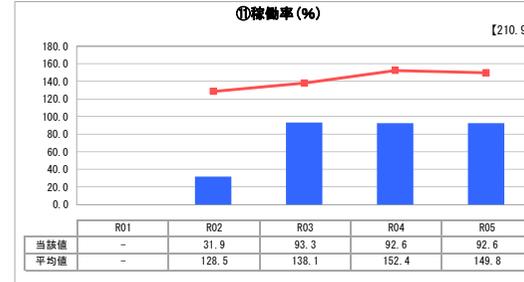
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和5年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

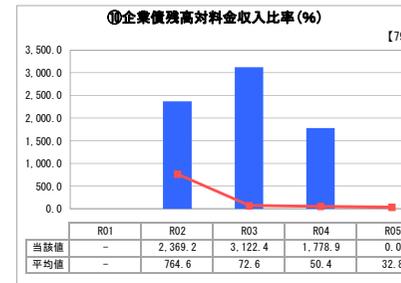


⑦敷地の地価(千円)

774,938

⑧設備投資見込額(千円)

12,366



分析欄

1. 収益等の状況について
 令和2年度に収益を改善させるため、利用しにくく施設維持経費もかかっていた機械式駐車場を、利用しやすく運営経費も抑えられる平面自走式の駐車場へ再整備を行った。
 令和5年度の収益が悪化しているが、料金収入の受入年度を変更し、令和6年度の収入にしたことによる一時的なもので、利用者は横ばいである。
 経営を健全化するため、駐車場の再整備に加え、令和7年度から近隣するブリックホールと一体的に管理（指定管理者制度）する予定であることから、今後状況は改善していくと想定している。

2. 資産等の状況について
 令和5年度は、料金収入年度の変更により収益が悪化したことにより、比率が0になっているが、実態は、令和2年度に機械式駐車場であった駐車場を平面自走式の駐車場へ再整備したことにより、企業価値が高くなっている。
 今後、長期間にわたり、施設の大きな更新はなく、平面自走式駐車場のため、維持管理費も少なくなることから企業価値高対料金収入比率は改善するものと思われる。

3. 利用の状況について
 稼働率について、全国平均及び類似施設平均値より低い。平面自走式駐車場へ再整備したとはいえ、近隣するブリックホールの利用者が増えないことには、利用状況の改善は難しい。
 新型コロナウイルス感染症の影響が回復するにつれ、ブリックホールの利用者も増となり、それに伴い駐車場の利用も増えるものと想定している。

全体総括
 平面自走式駐車場への再整備で、今後の単独黒字化への道筋をつけることができた。
 指定管理者制度（令和8年度から近隣するブリックホールと一体的に管理する予定）による利用者サービスの向上及び増収対策に努めるとともに、施設の更新に充てる財源を計画的に確保していく。